

第 4 7 回 議 会 運 営 委 員 会

と き 平成 2 7 年 9 月 1 7 日 (木)

午前 9 時

と ころ 第 2 委 員 会 室

付 議 事 項

- 1 市 長 の 一 般 質 問 答 弁 に 対 す る 対 応 に つ い て

9月14日の一般質問で白井市長は、覚せい剤で逮捕、勾留されている福田議員からの手紙に「議会内でのいじめにより覚せい剤を再び使用してしまった」と述べたうえで、「議会は民主主義の鏡でなければならず、いやしくもいじめなどあってはならない」と、あたかも「議会内のいじめ」が福田議員の覚せい剤使用の原因でもあるかのような発言をおこなった。

近日中に公判が開かれる被告人の情報をもとに、存否確認をしないまま、一方的に議会にいじめがあったかのような発言は公平性を欠くものであり、誠に遺憾である。

現職の市議会議員の覚せい剤使用という、市民に大きな衝撃を与え、議員のあり方に厳しい目が向けられている時期に、このような軽率な発言は厳に慎んでいただきたい。

平成27年9月17日
山陽小野田市議会